

第4回マスタース短歌甲子園開催要項

【目 的】

郷土の歌人若山牧水を顕彰するとともに、短歌を通じて文学の振興に寄与する。

【開催日時】

平成28年12月18日（日） 14：30～16：30

【会 場】

日向市中央公民館（宮崎県日向市中町1－31）

【主 催】

日向市・日向市教育委員会・日向市東郷町若山牧水顕彰会

【内 容】

◇県内に活動拠点のあるチームを対象とした団体戦を行います。

◇1チームは選手3人とします。

1. 予 選

◇参加を希望するチームは、既定の出場申込書と投稿用紙を、市文化生涯学習課に提出してください。

◇選手3人の未発表自作短歌を、定められた2つの題につきそれぞれ1人1首、各チーム合計6首を投稿用紙に記入して提出してください。

（題詠 1回戦用題『人』・2回戦用題『興』）

◇申込が4チーム以上の場合は、投稿用紙で提出された作品をもとに、本選出場チームの4チームを決定します。

◇提出締切りは平成28年11月18日（金）※当日消印有効

◇提出方法は、郵便またはメールでお送りいただくか、事務局までご持参ください。

2. 本 選

◇予選で提出していただいた作品で戦っていただきます。

◇競技は、4チームの場合はトーナメント方式、3チームの場合はリーグ戦で行われます。

◇組合せは、主催者が、第三者立会いのもと事前に行います。

◇対戦する2チームがステージ上で各作品を発表、自作短歌に込めた想いや、相手チームの短歌に対する質問、意見等を述べます。

※事前に全選手の作品を各チームにお知らせします。

3. 審 査

◇審査は、主催者が依頼した審査員が行います。

◇競技の審査は、作品の出来に加え、感性や自己表現力、アピール力なども加味されます。

◇1試合につき3名の審査員が審査し、旗の数で勝敗を決定します。

4. 表 彰

◇優勝・準優勝のチームおよび若山牧水記念文学館長賞・日向市東郷町若山牧水顕彰会長賞の個人を表彰します。

【出場費用】

◇(出場料) 無料とします。

◇(交通費) 市外の方につきましては、市の規定により計算した額を補助します。

【大会スケジュール】(予定)

12月18日(日)

12:30～13:00 事前説明

(13:00～14:20 第6回青の国若山牧水短歌大会表彰式)

14:30～14:45 開会式

14:45～15:15 第1試合

15:15～15:45 第2試合

15:45～16:15 決勝戦

16:15～16:30 表彰・講評・閉会

【審査委員】

◇伊藤一彦(審査委員長)

若山牧水記念文学館長。歌人。

歌集に『海号の歌』(読売文学賞)、『新月の蜜』(寺山修司短歌賞)、『微笑の空』(迢空賞)、『月の夜声』(斉藤茂吉短歌文学賞)、『土と人と星』(現代短歌大賞・毎日芸術賞)など。俳優の堺雅人との対談集『ぼく、牧水!』他。

◇大口玲子

歌人。宮日文芸選者。牧水・短歌甲子園審査員。

『ナショナルリズムの夕立』で角川短歌賞受賞。歌集に『海量』(現代歌人協会賞)、『東北』(前川佐美雄賞)、『ひたかみ』(葛原妙子賞)、『トリサンナイト』(芸術選奨新人賞・若山牧水賞)、『桜の木にのぼる人』(宮日出版文化賞)他。

◇笹 公人

歌人。「未来」選者。牧水・短歌甲子園審査員。

歌集に『念力家族』(朝日文庫)『念力図鑑』、『抒情の奇妙な冒険』、他に、絵本『ヘンなあさ』、和田誠氏との共著『連句遊戯』など。

◇長嶺元久

歌人。若山牧水研究会事務局長。

歌集『カルテ棚』で筑紫歌壇賞を受賞。医師。

【応募先】

〒883-8555 宮崎県日向市本町10番5号

日向市教育委員会文化生涯学習課内 マスターズ短歌甲子園事務局

TEL 0982-52-2111(内線6232)

FAX 0982-56-0018

E-mail syougaiakusyu@hyugacity.jp